

令和3年

6月

No.50

Summer



所沢の“今”が2分でわかる！

ところざわ通信



Tokorozawa News

01 所沢市観光情報・物産館 YOT-TOKO がオープン！

5月29日(土) 所沢市観光情報・物産館 YOT-TOKO (松郷)



この日、ところざわサクラタウンの向かいにオープンした所沢市観光情報・物産館 YOT-TOKO。所沢が誇る新たな魅力の発信拠点は、さっそく買い物に訪れた地域の人々でにぎわいました。館内には、所沢だけでなく近隣の市町村の名物・特産品がずらり。各地の特色ある品物をまとめ買いできます。他にも所沢産の食材を使ったカフェや観光情報をPRするコーナーなども併設しています。

撮影：市民カメラマン・中村仁

02 いざ昭和の街へ！西武園ゆうえんちがリニューアル

5月19日(水) 西武園ゆうえんち



地元待望のゆうえんちが、ついにオープン！オープニングセレモニーはこの日を心待ちにしていたゲストの、カウントダウンの旗振りで始まりました。線路を模した入場ゲートにくぐると、昭和の雰囲気満載の「夕日の丘商店街」がお出迎え。ゲストを巻き込んで、さまざまなエンターテイメントが繰り広げられます。一度行ったらクセになりそうな、「レトロで新しい」ゆうえんちに足を運んでみては？

撮影：市民カメラマン・佐藤清一郎

03 自慢の逸品が集まる！暮らすトコロマーケット2021

4月24日(土) 所沢航空記念公園



4月24日・25日の2日間で開催されたクラフトやアート、食、農、音楽の融合したマーケット。所沢の人とモノが交流できる時間を提供しています。当日は、来場予約制で感染症対策をとりながらも、作り手とその思いが込められたモノたちに出会った人々は、思い思いに購入し、笑顔と一緒に持ち帰っていました。

撮影：市民カメラマン・遠井洋子

04 eスポーツ大学生 No.1 が決定!日本最大級の大学生大会

4月24日(土) ところざわサクラタウン (東所沢和田)



日本eスポーツ連合による記念すべき第1回大会が所沢の地で開催されました。24・25日の2日間で行われたのは3つのゲームの決勝大会。なかには「プロになりたいくてこの大会に参加した」という学生も。感染症対策でこの日はオンライン対戦となり、選手も観客もない会場でしたが、画面越しにも選手たちの緊張感を感じられ、熱い試合が繰り広げられていました。

撮影：市民カメラマン・石井将太郎

05 多聞院を彩るボタン・熊谷草・身代わり寅

4月15日(木) 多聞院 (中富)



4月 中旬～5月上旬にかけて、毎年約400株の大輪のボタンが咲き誇る多聞院は別名「花寺」。こま犬ならぬ「こま寅」が出迎えてくれる境内は、色とりどりのボタンや熊谷草で彩られています。手のひらサイズのかわいらしい身代わり寅に、思わずカメラを向ける人たちも。今年の寅まつりは感染症対策のため規模縮小ですが、開運を願う寅たちは小さくも頼もしく、変わらず同院を守っていました。

撮影：市民カメラマン・平出敏夫

06 地域の自然環境を知る・角川武蔵野ミュージアムの灯籠流し

4月4日(日) ところざわサクラタウン (東所沢和田)



同 ミュージアムの企画展関連プログラムで、「未知との遭遇Ⅲ」と題した灯籠流しワークショップが開催。今回、灯籠に描かれているのは武蔵野の地から姿が消えつつある昆虫や動物です。参加した子どもは90名弱。自作の灯籠をミュージアムの水盤に浮かべ、皆で鑑賞しました。「生き物たちの霊を弔い、人と生き物が共生できる未来を祈る」。子どもたちはそんな特別な時間を過ごしました。

撮影：市民カメラマン・滝島利男

最新情報はこちら

市ホームページ内「ところざわ通信」をご覧ください。



所沢市広報課フェイスブックもチェック!



令和3年(2021年)6月発行号【No.50】

発行 所沢市

〒359-8501 所沢市並木 1-1-1

編集 広報課 ☎ 04-2998-9024

FAX 04-2994-0706

市 HP <https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/>

広報マスコット
ひばりちゃん

